



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	18,504	△18.7	583	△54.6	844	△44.9	498	△45.0
2023年3月期	22,746	26.1	1,284	△3.8	1,533	6.6	906	60.8

(注) 包括利益 2024年3月期 1,176百万円 (12.2%) 2023年3月期 1,048百万円 (91.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	87.51	—	4.5	3.3	3.2
2023年3月期	159.54	—	9.0	6.5	5.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 0百万円 2023年3月期 △1百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	25,884	11,697	44.5	2,019.39
2023年3月期	25,402	10,730	41.4	1,849.56

(参考) 自己資本 2024年3月期 11,508百万円 2023年3月期 10,515百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	427	△1,311	214	3,233
2023年3月期	1,349	△1,429	1,149	3,960

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	—	—	40.00	40.00	227	25.1	2.3
2024年3月期	—	—	—	35.00	35.00	199	40.0	1.8
2025年3月期(予想)	—	—	—	38.00	38.00		30.9	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,200	2.9	310	△0.6	300	△33.8	170	△40.3	29.84
通期	20,000	8.1	1,100	88.6	1,050	24.3	700	40.4	122.89

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	5,706,942株	2023年3月期	5,693,135株
② 期末自己株式数	2024年3月期	7,710株	2023年3月期	7,670株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	5,695,800株	2023年3月期	5,683,018株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	16,538	△19.4	977	△39.6	1,269	△33.3	354	△73.3
2023年3月期	20,529	28.5	1,617	24.7	1,903	33.3	1,324	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	62.18	—
2023年3月期	232.99	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	24,644	10,948	44.4	1,921.02
2023年3月期	23,969	10,180	42.5	1,790.61

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,948百万円 2023年3月期 10,180百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、(添付資料)3ページ「経営成績の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。
- ・当社は、2024年6月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(連結損益計算書) .....	6
(連結包括利益計算書) .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. その他 .....	15
(1) 役員の変動 .....	15
(2) その他 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、ロシア・ウクライナ紛争の長期化や中東情勢の悪化、世界的なインフレ、欧米における金融引き締めや中国経済の減速などの影響により、先行き不透明な状況で推移しました。国内経済については、社会経済活動の正常化が進み、インバウンド需要はコロナ感染拡大前を上回る水準に転じるなど、全体では緩やかな景気の回復が続きました。

こうした状況下、当社グループにおいては半導体・液晶関連装置の市況低迷の長期化により駆動システム商品の受注が減少しました。金型システム事業については、電動車駆動モーター用金型の受注が堅調であった一方、プレス製品の大口販売先の販売不振の影響を受けました。機工・計測システム事業についても工作機械や減速機市場の低迷などから低水準の受注に終わりました。

以上の結果、受注高は17,264百万円（前年同期比4,693百万円、21.4%減）となりました。

売上高については、受注残の消化に努めたものの18,504百万円（前年同期比4,242百万円、18.7%減）と受注減少の影響を受け減少しました。

利益面に関しては、売上高の減少に加え、ドイツ現地法人の工場移転に伴う生産低迷が続いていることの損益影響を大きく受け、連結営業利益は583百万円（前年同期比701百万円、54.6%減）となりました。経常利益は為替差益204百万円の営業外収益もあり844百万円（前年同期比688百万円、44.9%減）、となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、498百万円（前年同期比408百万円、45.0%減）となりました。この背景として、当社の連結子会社であるKURODA JENA TEC HOLDINGS LTD（英国、以下「KJTH社」）の子会社であるJenaer Gewindetechnik GmbH（ドイツ）の業績が低迷し営業損失が継続していたことからKJTH社買収時に計上したのれんの将来の回収可能性を再検証した結果、同社に係るのれんの減損損失721百万円を特別損失として計上し、また当該事象に関連して繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額（益）726百万円を計上したこと等があります。

セグメントの業績は以下のとおりです。

なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

#### ○ 駆動システム

当セグメントでは、半導体・液晶関連装置市場向け受注の減少傾向が続いており、受注高は、5,650百万円（前年同期比1,624百万円、22.3%減）に留まりました。

売上高についても同様に6,711百万円（前年同期比2,254百万円、25.1%減）となりました。

収益面では、黒田精工単体としては営業利益を確保したものの、ドイツ現地法人の業績低迷の影響を大きく受けて、営業損失91百万円（前年同期は営業利益1,030百万円）となりました。

#### ○ 金型システム

当セグメントでは、車載用モーターコアの主要ユーザーの生産調整により受注高は8,178百万円（前年同期比2,466百万円、23.2%減）となりました。売上高は、車載用モーター向け金型の売上が増加したものの、車載用モーターコアの減少により8,300百万円（前年同期比1,498百万円、15.3%減）となりました。利益面においては、車載用モーター向け金型の増収や、売上総利益率の改善努力、品種構成差等が寄与して利益率が大幅に改善し、営業利益は765百万円（前年同期比398百万円、108.7%増）と増益となりました。

#### ○ 機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械市場全体の低迷と、精密減速機の在庫調整等の影響を受けて、受注高は3,434百万円（前年同期比620百万円、15.3%減）となりました。受注残の消化に努めましたが、売上高は3,527百万円（前年同期比471百万円、11.8%減）となりました。収益面では、経費抑制の効果により単体では黒字転換を果たしましたが、自動車関連向け商品を手掛ける子会社の業績悪化があり、前期より縮小したものの営業損失54百万円（前年同期は営業損失81百万円）と損失が残る結果となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は25,884百万円となり、前連結会計年度末と比較して481百万円増加しました。これは主に現金及び預金の減少等により流動資産が1,117百万円減少した一方、有形固定資産の増加等により固定資産が1,599百万円増加したことによるものです。

負債合計額は14,187百万円となり、前連結会計年度末と比較して485百万円減少しました。これは主に仕入債務の減少等により流動負債が1,439百万円減少した一方、長期借入金の増加等により固定負債が953百万円増加したことによるものです。

また、当連結会計年度末の純資産は11,697百万円となり、前連結会計年度末と比較して967百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加等により株主資本合計が291百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加等によりその他包括利益累計合計額が701百万円増加したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に対し726百万円減の3,233百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は427百万円（前年同期は1,349百万円の増加）となりました。これは仕入債務の減少1,512百万円、法人税等の支払586百万円等により資金が減少した一方、減価償却費922百万円、のれん減損損失721百万円等により資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は1,311百万円（前年同期は1,429百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産等の取得1,396百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は214百万円（前年同期は1,149百万円の増加）となりました。これは主に長期借入れによる収入1,815百万円等により資金が増加した一方、長期借入金の返済1,202百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	45.8	46.4	43.6	41.4	44.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.4	55.3	53.6	35.8	30.3
債務償還年数 (年)	8.8	8.1	1.5	3.5	12.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	7.7	10.1	37.2	20.0	5.6

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産  
 債務償還年数 : 借入金/営業キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利息の支払額

※各指標の算出は、連結ベースの財務数値によっております。  
 ※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

## (4) 今後の見通し

電動車駆動モーター用金型の好調な受注が継続し、売上高が堅調に推移していること及び半導体市場向けを中心に駆動システム商品の受注が2024年度後半には回復が見込まれることから、次期の連結業績につきましては、売上高20,000百万円、営業利益1,100百万円、経常利益1,050百万円、親会社株主に帰属する当期純利益700百万円を見込んでおります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当政策は、企業体質強化のための内部留保の充実を勘案しつつ、業績に裏付けられた安定的な配当を継続して行うことを基本方針としており、収益状況、経営環境を勘案し、都度適切な配当額を決定したいと考えております。

当期の剰余金の配当支払いにつきましては、従来予想どおり1株当たり35円00銭の期末配当を予定しております。また次期の年間配当につきましては、1株当たり38円00銭を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,013,393	3,256,400
受取手形	108,860	113,744
電子記録債権	438,628	245,855
売掛金	4,103,883	4,353,991
商品及び製品	1,702,015	1,291,178
仕掛品	2,304,711	2,369,161
原材料及び貯蔵品	998,879	1,300,008
その他	1,037,472	658,637
貸倒引当金	△5,986	△5,115
流動資産合計	14,701,858	13,583,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,316,878	3,106,735
機械装置及び運搬具(純額)	1,531,162	1,772,777
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産(純額)	707,558	1,125,115
建設仮勘定	786,046	286,195
その他(純額)	130,214	232,756
有形固定資産合計	7,341,616	8,393,336
無形固定資産		
のれん	744,260	—
その他	155,317	170,911
無形固定資産合計	899,578	170,911
投資その他の資産		
投資有価証券	1,789,172	2,639,394
繰延税金資産	512,172	921,726
その他	160,241	177,036
貸倒引当金	△1,749	△1,750
投資その他の資産合計	2,459,836	3,736,407
固定資産合計	10,701,031	12,300,656
資産合計	25,402,889	25,884,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,769,436	1,011,275
電子記録債務	3,116,548	2,423,054
短期借入金	2,562,536	2,665,928
リース債務	150,698	214,917
未払法人税等	453,797	180,499
賞与引当金	332,857	313,102
受注損失引当金	706	545
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,194,436	1,332,361
流動負債合計	9,623,343	8,184,010
固定負債		
長期借入金	2,201,889	2,747,016
リース債務	586,588	953,752
再評価に係る繰延税金負債	358,749	358,749
役員退職慰労引当金	27,725	27,353
退職給付に係る負債	1,464,583	1,438,453
その他	409,713	477,808
固定負債合計	5,049,249	6,003,134
負債合計	14,672,592	14,187,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920,737	1,930,940
資本剰余金	1,525,563	1,535,753
利益剰余金	5,053,846	5,324,872
自己株式	△9,225	△9,275
株主資本合計	8,490,921	8,782,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664,919	1,285,737
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	534,730	571,460
退職給付に係る調整累計額	10,652	55,092
その他の包括利益累計額合計	2,024,703	2,726,691
非支配株主持分	214,671	188,392
純資産合計	10,730,296	11,697,374
負債純資産合計	25,402,889	25,884,519

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	22,746,564	18,504,199
売上原価	17,310,475	14,066,958
売上総利益	5,436,088	4,437,241
販売費及び一般管理費	4,151,360	3,854,006
営業利益	1,284,728	583,235
営業外収益		
受取配当金	56,403	55,777
為替差益	118,305	204,494
持分法による投資利益	—	242
設備賃貸料	38,794	38,303
スクラップ売却益	37,480	30,258
受取ロイヤリティー	119,378	1,456
受取補償金	—	101,244
保険解約返戻金	65,109	38,889
その他	20,187	48,846
営業外収益合計	455,658	519,512
営業外費用		
支払利息	68,001	84,935
持分法による投資損失	1,507	—
クレーム対策関連費用	27,864	44,993
シンジケートローン手数料	38,791	2,579
賃貸設備原価	16,373	16,896
補償金原価	—	53,940
生命保険料	17,917	18,190
その他	36,722	36,511
営業外費用合計	207,177	258,047
経常利益	1,533,209	844,701
特別利益		
固定資産売却益	16,836	3,897
投資有価証券売却益	96,356	50,827
特別利益合計	113,192	54,725
特別損失		
固定資産除却損	762	36,200
減損損失	76,504	3,912
のれん減損損失	—	721,942
事業撤退損	—	18,663
特別損失合計	77,266	780,719
税金等調整前当期純利益	1,569,135	118,707
法人税、住民税及び事業税	660,985	318,647
法人税等調整額	△13,938	△671,435
法人税等合計	647,047	△352,787
当期純利益	922,088	471,494
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	15,380	△26,950
親会社株主に帰属する当期純利益	906,708	498,444



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	922,088	471,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,571	620,818
為替換算調整勘定	185,187	39,426
退職給付に係る調整額	△26,352	44,439
その他の包括利益合計	126,264	704,684
包括利益	1,048,353	1,176,178
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,027,055	1,200,433
非支配株主に係る包括利益	21,297	△24,254

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,911,680	1,516,507	4,289,026	△9,067	7,708,147
当期変動額					
新株の発行	9,056	9,056			18,112
剰余金の配当			△141,889		△141,889
親会社株主に帰属する当期純利益			906,708		906,708
自己株式の取得				△157	△157
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	9,056	9,056	764,819	△157	782,774
当期末残高	1,920,737	1,525,563	5,053,846	△9,225	8,490,921

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	697,490	814,401	355,459	37,004	1,904,356	193,793	9,806,297
当期変動額							
新株の発行							18,112
剰余金の配当							△141,889
親会社株主に帰属する当期純利益							906,708
自己株式の取得							△157
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△32,571	—	179,270	△26,352	120,346	20,877	141,224
当期変動額合計	△32,571	—	179,270	△26,352	120,346	20,877	923,999
当期末残高	664,919	814,401	534,730	10,652	2,024,703	214,671	10,730,296

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,920,737	1,525,563	5,053,846	△9,225	8,490,921
当期変動額					
新株の発行	10,203	10,189			20,392
剰余金の配当			△227,418		△227,418
親会社株主に帰属する 当期純利益			498,444		498,444
自己株式の取得				△50	△50
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	10,203	10,189	271,026	△50	291,368
当期末残高	1,930,940	1,535,753	5,324,872	△9,275	8,782,290

	その他の包括利益累計額					非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	664,919	814,401	534,730	10,652	2,024,703	214,671	10,730,296
当期変動額							
新株の発行							20,392
剰余金の配当							△227,418
親会社株主に帰属する 当期純利益							498,444
自己株式の取得							△50
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	620,818	—	36,730	44,439	701,988	△26,279	675,709
当期変動額合計	620,818	—	36,730	44,439	701,988	△26,279	967,077
当期末残高	1,285,737	814,401	571,460	55,092	2,726,691	188,392	11,697,374

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,569,135	118,707
減価償却費	911,609	922,032
のれん償却額	74,375	82,507
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,797	△1,029
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,531	△19,934
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,660	△371
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	385	37,886
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△7,009	△160
受取利息及び受取配当金	△59,838	△76,254
支払利息	68,001	84,935
持分法による投資損益 (△は益)	1,507	△242
固定資産売却損益 (△は益)	△16,836	△3,897
固定資産除却損	762	36,200
投資有価証券売却損益 (△は益)	△96,356	△50,827
減損損失	76,504	3,912
のれん減損損失	—	721,942
売上債権の増減額 (△は増加)	△277,611	50,599
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△650,020	152,664
仕入債務の増減額 (△は減少)	721,978	△1,512,499
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△389,122	395,967
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	92,933	106,848
その他	55,961	△35,606
小計	2,055,286	1,013,382
利息及び配当金の受取額	56,628	76,823
利息の支払額	△67,396	△76,208
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△695,315	△586,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,349,202	427,824
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△53,000	△23,000
定期預金の払戻による収入	53,000	53,000
投資有価証券の取得による支出	△101,299	△872
投資有価証券の売却による収入	165,928	63,627
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,418,119	△1,396,180
有形及び無形固定資産の売却による収入	16,963	3,985
長期貸付金の回収による収入	549	—
持分法適用関連会社株式の取得による支出	△90,000	—
その他	△3,816	△11,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,429,794	△1,311,097
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	1,400,000	—
長期借入れによる収入	1,070,000	1,815,624
長期借入金の返済による支出	△1,013,745	△1,202,478
リース債務の返済による支出	△164,683	△198,172
セール・アンド・リースバックによる収入	—	29,200
配当金の支払額	△141,889	△227,418
その他	△577	△2,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,149,104	214,678
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,485	△58,398
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,113,998	△726,993
現金及び現金同等物の期首残高	2,846,395	3,960,393
現金及び現金同等物の期末残高	3,960,393	3,233,400

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が経営資源の配分の決定及び業績評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に市場、製品及びサービスの性質を総合的に勘案し事業セグメントを決定しており、「駆動システム」、「金型システム」、「機工・計測システム」の3つを報告セグメントとしております。

各セグメントの主な製品・サービスは次のとおりであります。

「駆動システム」

精密研削ボールねじ、転造ボールねじ、ボールねじアクチュエータ、XYステージ、ガイド、ギア等

「金型システム」

積層精密プレス型、精密金属プレス商品、モーターコア等

「機工・計測システム」

保持工具、ゲージ、平面研削盤、超精密鏡面研磨装置、超精密表面形状測定装置等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースでの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,956,663	9,798,989	3,990,911	22,746,564	—	22,746,564
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,387	—	8,368	17,756	△17,756	—
計	8,966,051	9,798,989	3,999,280	22,764,321	△17,756	22,746,564
セグメント利益又は損失(△)	1,030,237	366,800	△81,723	1,315,313	△30,585	1,284,728

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△30,585千円は、セグメント間取引消去167千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△30,753千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,705,873	8,300,189	3,498,136	18,504,199	—	18,504,199
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,088	—	29,222	35,311	△35,311	—
計	6,711,962	8,300,189	3,527,359	18,539,511	△35,311	18,504,199
セグメント利益又は損失(△)	△91,461	765,335	△54,367	619,506	△36,270	583,235

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△36,270千円は、セグメント間取引消去△1,582千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△34,688千円であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

日本	中国 (香港含む)	その他 アジア	アメリカ 合衆国	メキシコ	ヨーロッパ	その他	合計
9,419,999	2,816,323	2,109,320	5,363,937	1,452,827	1,540,213	43,942	22,746,564

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

日本	中国 (香港含む)	その他 アジア	アメリカ 合衆国	メキシコ	ヨーロッパ	その他	合計
7,718,010	2,228,958	1,726,731	2,169,819	3,544,615	1,107,376	8,687	18,504,199

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

3 各区分に属する主な国又は地域

その他アジア ……韓国・台湾・マレーシア・フィリピン

ヨーロッパ ……英国・ドイツ・イタリア・オランダ

その他の地域 ……カナダ・ブラジル・イスラエル

(表示方法の変更)

前連結会計年度において「その他北米」に含めておりました「メキシコ」における売上高は、金額的重要性が増したため独立掲記しております。また、前連結会計年度まで独立掲記して表示しておりました「その他北米」における売上高(当連結会計年度は6,421千円)は金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の「2. 地域ごとの情報 (1) 売上高」の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度において、「その他北米」に表示していた1,453,676千円、「その他」に表示していた43,093千円は、「メキシコ」1,452,827千円、「その他」43,942千円として組み替えております。

## (2) 有形固定資産

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	欧米	合計
6,745,780	458,867	136,968	7,341,616

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

日本	アジア	欧米	合計
7,731,610	400,852	260,873	8,393,336

## 3. 主要な顧客ごとの情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Lucid USA, Inc	3,898,313	金型システム

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
EUROTRACIATURA MEXICO S. A.	3,540,553	金型システム

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
減損損失	—	—	76,504	—	76,504
のれん減損損失	—	—	—	—	—

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	3,912	3,912
のれん減損損失	721,942	—	—	—	721,942

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
当期償却額	74,375	—	—	—	74,375
当期末残高	744,260	—	—	—	744,260

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	駆動システム	金型システム	機工・計測システム	全社・消去	合計
当期償却額	82,507	—	—	—	82,507
当期末残高	—	—	—	—	—

(注) 駆動システムにおいて、のれん減損損失721,942千円を計上しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,849.56円	2,019.39円
1株当たり当期純利益金額	159.54円	87.51円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,730,296	11,697,374
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	214,671	188,392
(うち非支配株主持分(千円))	(214,671)	(188,392)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,515,625	11,508,982
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,685,465	5,699,232

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	906,708	498,444
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	906,708	498,444
期中平均株式数(株)	5,683,018	5,695,800

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の変動

## ① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

## ② その他の役員の変動

新任取締役候補

社外取締役 水品 朱美

本役員人事は、2024年6月27日開催の定時株主総会及び同総会終了後の取締役会を経て決定されます。

## (2) その他

該当事項はありません。